

自転車日本縦断ロードムービー スタートライン

Start Line

2016年/112分/ドキュメンタリー/日本語・日本語字幕



耳、聞こえません。
コミュニケーション、**苦手**です。

そんな私の

沖縄→北海道 **57** 日間自転車旅

監督のトークがあります！

監督：今村彩子

生まれつき耳の聞こえない映画監督、今村彩子さんは 2015 年夏、自身が被写体となって自転車で日本縦断の旅に出ます。荒天、失敗に次ぐ失敗、“聞こえる人”とのコミュニケーションの壁にへこみ、涙し、それでもひたすら最北端の地に向けて走り続けます。はたして彼女はどんな答えを見つけるのか？ニッポン中のためらう人に観てほしい映画です。

※エル・シネマは毎年 3 月 8 日の国際女性デーを記念して、女性監督の作品や女性をテーマとした作品を上映しています

2017年

3月4日(土) **無料**

① 10:30~

監督トーク 13:00~

② 14:00~

(手話通訳あり)

- 定員：各回 50 名 (入替制・自由席)
- 保育：15 人 (1 歳~就学前まで) 無料/要予約

- 電話：0797-86-4006 ●FAX：0797-83-2424
- 申込：2月1日(水)から先着順

窓口・電話・FAX またはメール (HP より)

宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

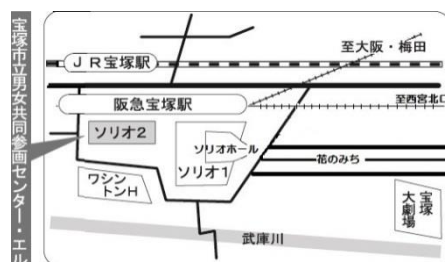
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町 2-1-2 「ソリオ 2」 4 階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)





映画を見ている自分の顔が、
困った顔や、つらそうな顔、微笑んだ顔、
笑った顔など、いろんな顔に
なっていることに気がつきました。

真崎 文明
〈株式会社モンベル 代表取締役社長〉

笑いも、怒りも、涙もすべて。
それは「ためらい」の連続であり、
そこには嘘も飾りも脚色もない。

松森 果林
〈ユニバーサルデザインアドバイザー〉

答えを求めて旅に出た
今村監督の姿そのものが、
コミュニケーションとは何かを
指し示すひとつの答え。

瀬戸 あや
〈映画監督/「祝の島」「ある精肉店のはなし」〉

今村さん、すごくいい人。ホントいい人。
映画としての正義と
人としての正義はなんなのか？
考えちゃいました。

平野 勝之
〈映画監督/「由美香」「監督失格」〉

完走後の体重
私: +0.5kg
伴走者: -12kg

メモを書いた時間
計349時間31分

自転車日本縦断ロードムービー スタートライン

Start Line



2017年

3月4日(土)

① 10:30~ ② 14:00~

監督トーク 13:00~(手話通訳あり)



監督 今村 彩子

Studio AYA代表/名古屋市出身
大学在籍中に渡米し、映画制作を学ぶ。
「架け橋 きこえなかった3.11」(2013)は、
ドイツの日本映画専門映画祭で
ニッポンビジョン部門 観客賞を受賞。
「珈琲とエンピツ」(2011)のCMは
第48回ギャラクシー賞CM部門に入賞する。